

ひきこもる若者への理解と関わり方 支援機関へのつなげ方等について

主催：よこはま北部ユースプラザ（運営：NPO法人パノラマ）

後援：青葉区役所、港北区役所、都筑区役所、緑区役所

近年、誰もがひきこもりとなるリスクを抱えていると言われていますが、いざひきこもってしまうと、本人もご家族もどのように取り扱っていくべきか対応に困ってしまいます。ひきこもること自体にはそんなに否定的にならなくても良いと思いますが、長期化してしまうとその後の社会参加が困難になってしまうのも事実です。

本セミナーでは、ひきこもる若者の見えない心中をどう理解しどう受け止めていけばいいのか、あるいは支援機関の紹介や、どのようなタイミングでアプローチしていけばいいのかなど、事例も交えつつ紹介いたします。なお、セミナー終了後、北部ユースプラザの相談員による個別相談会も開催しますので、この機会にぜひご利用ください。また、**本人やご家族に限らず若者支援に関心のある方でもご参加いただけます。**



講師：織田 鉄也

社会福祉士。大学在学中、塾講師や不登校のフリースペーススタッフ、障害児の介助員など経験。13年前より、ひきこもりやニート状態にあった若者の自立支援施設（主に若者自立塾事業、地域若者サポートステーション事業など）や青少年施設などで勤務。主に相談員・研修等ファシリテーター・施設責任者。横浜市では、平成20年「地域における若者支援のための体制整備モデル事業地方委員会委員」を経て、平成23年度および平成24年度「横浜市子ども・若者支援地域協議会委員」。現在は、NPO法人パノラマにて「よこはま北部ユースプラザ」施設長。

北「価値ある出会い」と「意味ある体験」を若者に よこはま北部ユースプラザ

運営：  NPO PANORAMA
公益財団法人パノラマ

ひきこもり、不登校などの思春期・青年期問題の総合相談や居場所の運営をするほか、NPO法人等の団体や区との連携を図り、地域に密着した活動を行うことを目的にしている施設です。概ね15歳～39歳の本人、その家族を対象とし、主に港北区、緑区、青葉区、都筑区の4区を担当しております。社会参加に向けた支援を行う「横浜市青少年相談センター」と就労に向けた支援を行う「若者サポートステーション」と協力して支援を進めていきます。

※より詳細な施設情報につきましては、
ホームページやリーフレットをご確認ください。

各区の開催日時は裏面をご覧ください。

